



平成 28 年 5 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社アプラスフィナンシャル
代表者名 代表取締役社長 野口 郷 司
(コード番号 8589 東証第一部)
東京本部 東京都千代田区外神田三丁目 12 番 8 号

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 5 月 12 日に公表いたしました平成 28 年 3 月期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回業績予想 (A)	百万円 68,600	百万円 9,700	百万円 9,700	百万円 8,000	円 銭 5.25
今回業績予想 (B)	68,200	5,600	6,000	5,300	3.48
増減額 (B - A)	△400	△4,100	△3,700	△2,700	
増減率 (%)	△0.6%	△42.3%	△38.1%	△33.8%	
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	65,631	5,246	5,095	4,084	2.68

(注記) 今般の業績予想の修正は、発表時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後のさまざまな要因により異なる可能性があります。

(2) 修正の理由

平成 28 年 3 月期の業績につきましては、営業収益は 682 億円（前回業績予想比 4 億円の減少）と当初予想をわずかに下回る見込みとなりましたが、堅調なカード事業、ショッピングクレジット事業及び決済事業に加え、ローン事業において住関連商品の残高を伸ばしたことにより融資収益も増加に転じ、前期実績を大幅に上回る見込みとなりました。

一方、営業費用につきましては、過払利息にかかる返還請求が高止まりしていることから当期末において利息返還損失引当金を約 27 億円計上することとなりました。また、営業債権残高の伸びに応じ貸倒引当金繰入額が想定を上回る見込みとなりました。

この結果、営業利益は 56 億円（同 41 億円の減少）、経常利益は 60 億円（同 37 億円の減少）、親会社株主に帰属する当期純利益は 53 億円（同 27 億円の減少）と、前回の業績予想を下回る見込みとなりました。

2. 期末配当予想の修正

(1) 修正の内容（普通株式及び各種優先株式）

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成27年5月12日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 (未定)	円 銭 (未定)
今回修正予想	—	—	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成27年3月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

(2) 配当予想修正の理由

平成28年3月期の期末配当予想につきましては、普通株式及び優先株式とも未定とさせていただいておりましたが、内部留保による財務基盤の強化を図るとともに、将来の優先株式の処理に備えた自己資本の充実を図るため、すべての種類株式につきまして無配とさせていただきます。

株主の皆さまには深くお詫びを申し上げますとともに、何卒、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

以 上

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先 企業戦略部 TEL 03-6630-3933 金崎

本件に関する株主様からのお問い合わせ先 総務部 TEL 03-6630-3902